

恵庭市文化協会会報 No.40

えにわ文化

発行日／令和2年6月15日

発行所／恵庭市文化協会

事務局／恵庭市桜町2丁目2-7

大塚芳葉 宅 (☎090-8896-4943)



表紙写真：「残 月」恵庭写真協会所属 後藤靖夫 氏（恵南 在住）撮影

この作品は、「えにわ芸術文化宅配事業」の登録作品で現在は「恵庭幼稚園」で展示しています。

令和2年度事業計画

書面会議で総会実施、全議案承認

新型コロナウイルス感染予防のため、当会始まって以来、初めての書面による総会開催としました。当初は延期案もありましたが、先の見通しが立たず、いつまでも区切りがつかないため、不測の事態に備え（3蜜を防ぐ方法として）、書面による総会としたものです。加盟団体各位のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

お陰様で、事務局提案のとおり全議案とも承認頂いたことをご報告申し上げます。今後2年間、役員一丸となって文化協会の運営活動に努めて参りますので、どうぞ、よろしくお願い致します。

なお、投票状況は次の通りでした。役員・理事・代議員総数113人から76通の委任状・評決表の提出があり、全員が原案に賛成でした。票数確認は、5月25日の投票締め切り2日後の5月27日に高橋会長、武藤副会長、大塚事務局長、水高事務局次長と、代議員代表として恵庭美術協会の高崎会長にご出席いただき、確認して頂いたことを申し添えます。

事業計画・予算の柔軟対応にご理解を

総会資料で提案した事業計画並びに予算案は、通常の場合（コロナ等緊急事態宣言のない）として提案をさせていただきました。しかし、ご承知のとおりコロナの影響で世の中大混乱です。経済活動も学校も普通にできない。文化芸術活動も、やってもいいけど、新生活様式で人が集まるときは2m間隔を空けて、などと言われては正直無理なわけです。そういうことで、事業計画は大幅に見直しをしなければなりません。しかし、その相談のための会議を開くことすら、3蜜防止とかで大変です。そういうことで、今年は3蜜を伴わない活動を進めるほかはなく、今できる活動を模索しています。従って、総会で提案した事業計画・予算案は変更になると予想され、柔軟に対応していくことをご理解頂きますようお願いいたします。大半は中止又は延期ですが、文化協会の絆をなくさない、維持強化していく方法を検討します。

○役員名簿

役職名	氏名	所属団体	
会長	高橋正彰	市民文芸の会	再
副会長	武藤光一	美術協会	再
	和田正道	吟友連盟	再
	山本弘子	華道協会	再
企画部長	渡辺信子	西崎流緑森会（日舞）	再
舞台部長	石塚耕平	吟友連盟	再
同副部長	中村和子	中村和子バレエスタジオ	再
	高見真理子	大正琴萌季会	再
展示部長	加藤憲秋	写真協会	再
同副部長	藤田令子	レーザークラフト研究所	再
文芸部長	中田 實	市民文芸の会	再
生活文化部長	高山喜代子	アザレア会	再
監 査	福江 守	クラウン歌謡学院恵庭	再
	森川悠子	花柳徳静会（日舞）	再
会 計	吉野美樹	大野社交ダンスサークル	再
事務局長	大塚芳葉	書道連盟	再
同次長	水高和彦	美術協会	再

※任期はR2.5.25 ～R4.5.24 です。

第65回市民文化祭は中止決定！

市内の大型行事が次々と中止決定がされていく中で、文化祭が開催できるのか、という不安と疑念がぬぐえませんでした。参加団体の募集や各団体の準備もあり、これ以上判断を先延ばしできないということで、さる6月2日市民会館で文化祭実行委員会を開催し、各実行委員の忌憚のない意見交換の結果、今年度文化祭は中止とすることが決定されました。理由は、

- ① 3月以降、会館等が閉鎖されて活動拠点がなくなり、又外出自粛が強く言われて通常の活動ができず文化祭の準備ができない。（市民講座は10月まで開講延期。サークル、加盟団体も活動自粛が大半）
- ② 6月以降、会館等が使用再開になっても、政府のいう新生活様式による3蜜を防いでの活動（稽古・練習等）を行うのは実際問題として無理。（市

内会館でも利用制限あり。定員が約半分に)

③ 展示部門は、自宅で製作して会場に運べばよいとしても搬入・搬出時は3蜜状態になる。時間差で作業するのは非効率すぎ。舞台部門は、練習・稽古時も発表時も3蜜を避けられない。

④ 会員は高齢者が多いのに加え、最近では小学生等低年齢者にも発症が確認されている。特効薬が開発されるなど、安心が確保されないうちは絶対に無理はできない。

⑤ 現在、普通の風邪症状ですら（特に高齢者は）診療を受けるのが難しい状況にある。万一発症したら大変。

以上のことから、今年度「第65回えにわ市民文化祭」は中止と決定されました。年度内延期、会場分散等の案もありましたが、コロナの冬季大感染を警告する専門家がいる中で、不安を抱えて様子見をしていくのは大変なことで、ここは中止すべし、となった次第です。

ただし、今年度予定していた市政施行50周年記念特別事業「恵庭市文化展」は、次年度への延期など今後の検討が必要となります。いくらなんでも、来年まではなんとかできると期待しています。

なお、文化祭中止で関係者の意欲低下、文化の停滞・衰退が心配されますので、各団体の活動状況等を文集又はホームページ等で発信することはできないか、検討することになりました。こちらは3蜜の心配なくできますので、その際にご協力をお願いいたします。

恵庭市交流都市芸術祭も中止！

昨年度3月に実施予定だった「第2回恵庭市交流都市芸術祭」は、一度は5月に延期し、さらに10月の「恵庭市文化展」（市民文化祭）の中での開催を検討しましたが、文化祭の中止によりこれも中止になりました。今年度は、静岡県藤枝市での来年1月の開催予定です。

静岡県の感染者数は圧倒的に少ないので、多分大丈夫でしょう。関係団体にはご協力をお願い致します。



第42回文化協会表彰式

表彰事業は実施しますので、各団体には推薦者の準備をしておいてください。7月には関係書類をお送りします。日時、会場も決めています。例年どおりの形で実施できるかどうかは分かりません。時期が来ましたらお知らせします。

石狩管内郷土芸術祭も大半は中止

石狩管内他市町村との交流事業として貴重な機会ですが、残念ながらコロナの影響で舞台発表（兼表彰式）と文芸交流大会の中止が決定されました。開催地は、舞台発表（兼表彰式）は石狩市、文芸交流大会は新篠津村でした。なお、表彰事業は行われ、後日表彰盾が送られてきます。

展示発表のBブロック（江別市、石狩市、当別町、新篠津村）は予定通り11月7、8日に石狩市アートウオームで開催。Aブロックは11月28、29日に北広島市芸術文化ホールで開催予定です。当市はAブロックへの参加となります。関係団体には、よろしく願いいたします。

「恵庭市文化展」本年度の開催は断念

今年、令和2年は恵庭市制施行50周年にあたることから、恵庭市では各団体が実施している市民参加大型事業を特別事業又は連携事業（冠事業）と位置づけ、50周年の祝賀ムードを高めることとしていました。

市民文化祭もこの流れにのって連携事業とし、さらに、文化協会は市政施行3年後に誕生して恵庭市50年とほぼ同じ歴史を歩んできたことから、特別事業「恵庭市文化展」として、“恵庭市の文化50年の歩み”が分かる展示をしようと考えていました。例えば、50年間の恵庭の風景の変化が分かる、あるいは公募展で受賞された絵画・写真等を展示する等。勿論できる団体には、ということで一律強制ではありません。また、文化伝承、後継者育成の視点から、将来に繋げる青少年向け体験学習の取り組みなども必要と考えていたところです。本年度の開催は困難となりましたが、事業の趣旨を総合的に判断した場合、来年度の実施などについて今後検討が必要となります。

●令和元年度活動報告

昨年は31年続いた、平成から令和へと時代が変わった年でした。文化協会としてはその前年に創立45周年記念事業(バレエ公演)を行い、少しほっとして体力回復に努めた年でもありました。お陰様で計画した事業はつつがなく実施した、と言いたいところですが、年が明けて令和2年になると予想もしなかった新型コロナウイルスの恐怖が待っていました。このせいで3月13～15日に予定していた第2回恵庭市交流都市芸術祭は延期せざるを得ませんでした。(結局は中止)

主なものを報告します。「第65回えにわ市民文化祭」は例年どおり実施しました。私達文化協会はじめ、市内で活動している個人・団体の1年に一度の晴れ舞台ですから、大いに力が入っているのですが観客の入りはいま一つ。特に舞台発表はPR方法や発表順などの工夫も必要では？

表彰式は11月30日に実施し、13人の会員を表彰させていただきました。「文化」を人生の友とし、心のより所として長年活動されてきた人はやはり元気です。平均年齢73.6歳！ まだまだ活動を続けられることを願っています。祝賀会には193名の参加を得て、会を盛り上げて頂きました。

石狩管内郷土芸術祭参加も活動の柱の一つで、毎年参加団体には快く協力をいただき、感謝しています。舞台は新篠津村とやや遠方、文芸は石狩市、展示は恵庭が当番でした。

あと、ホームページの管理が十分にできていないのですが、新年度は管理方法を見直して迅速な情報アップを目指します。遠慮なく、こまめに情報提供をお願いします。

令和元年度市民文化祭

令和元年度の実績報告です。

・展示部門

恵庭会場 (10月11～13日 3日間)

参加団体 31団体 (+4)

出品者数 639人 (+139)

入場者数 1,094人 (-20)

※菊花展・夢創館会場は11月1～3日
823人 (+376)

島松会場 (11月1～3日 3日間)

参加団体 8団体 (-2)

出品者数 84人 (-17)

入場者数 1,615人 (-150)

・舞台部門

恵庭会場 (10月19～20日 2日間)

出演団体 31団体 (±0)

出演者数 448人 (-6)

入場者数 2,446人 (-96)

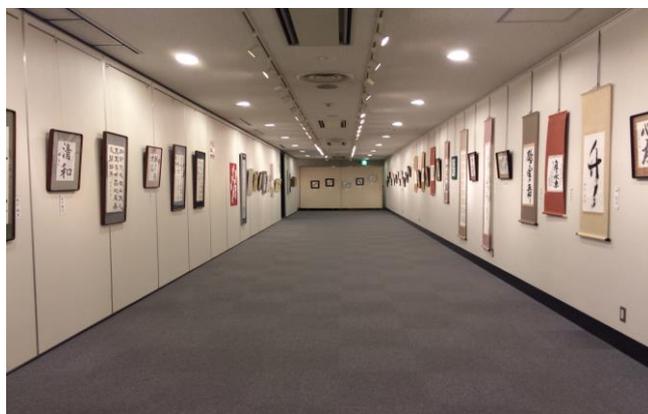
島松会場 (11月3日 1日間)

出演団体 19団体 (-1)

出演者数 321人 (-11)

入場者数 1,900人 (-200)

2会場合わせての展示入場者は3,538人で前年比212人の増、舞台入場者は4,342人と前年比296人の減でした。展示はまあまあですが、舞台はやや寂しい結果となりました。



市民会館展示発表



市民会館舞台発表



島松公民館まつり

●石狩管内郷土芸術祭

区 分	内 容
文芸部門	8月18日(日)石狩市花川北コミュニティセンター 市民文芸の会4名参加 総数72名
展示部門	12月21(土)~22日(日)恵庭市民会館 恵庭からは美術、写真、華道、書道、陶芸、手芸等7団体32名出品。
舞台部門	9月8日(日)新篠津町自治センター 11団体103名出演 恵庭出演団体/箏・星の会(4名)、クラウン歌謡学院恵庭(3名)

民芸祭兼第46回石狩管内郷土芸術



石狩管内文化振興賞を受賞した高崎勝司氏



管内郷土芸術祭で発表する 箏星の会

文化協会賞等受賞者ご紹介

(敬称略)

●恵庭市文化協会

文化振興賞/上野美津子(79歳・恵庭吟友連盟＝日本詩吟学院北海道樽前岳風会恵庭支部)、恵本啓子(80歳・日本詩吟学院北海道樽前岳風会恵庭支部)、加藤憲秋(75歳・恵庭写真協会)、河本奈津子(50歳・恵庭書道連盟)、齋藤孝子(54歳・華道協会)、斎藤春江(73歳・恵庭民謡T連合会)、竹内清(70歳・恵庭ラウンドダンス愛好会)、竹内さち子(69歳・シャローム＝ラウンドダンス)、長坂栄子(76歳・恵庭美術協会)、名本和江(76歳・日本国風流詩吟吟舞会恵庭支部)、中谷貞子(86歳・白扇俳句会)、原田俊子(86歳・白扇俳句会)、藤田信子(83歳・白扇俳句会)



・令和元年度文化協会賞受賞者(R1.11.30)

●石狩管内文化団体協議会表彰

文化振興賞/高崎勝司(75歳・恵庭美術協会)

●恵庭市文化功労者表彰

文化奨励賞/中川雅章(54歳・恵庭美術協会)・恵庭紅鴉(活動歴20年・団体・舞踊)
文化振興賞/伊藤滋子(80歳・恵庭吟友連盟・岳風会)、桑原貴子(79歳・恵庭美術協会)

各種大会・公募展等入賞入選者

令和元年の、事務局で把握している情報をご紹介します。漏れ多数と思いますが、ご容赦下さい。
第66回写真道展(北海道写真協会・北海道新聞社)
第1部(自由)・入選/佐野ミヨ、中村忠司
第2部(観光産業)・入選/木全正樹、佐野ミヨ

第3部(ネイチャー)・入選/加藤憲秋、佐野ミヨ、中岡正美

第25回北海道野生生物写真コンテスト(北海道野生生物基金・北海道新聞社)
動物部門・優秀作/菅原恵子

第30回全道シルバー作品展(北海道文団協)
写真の部・知事賞/田中康夫 同道文団協会会長賞/森崎義和 書道の部・北海道社会福祉協議会会長賞/峯垣清流

第60回北海道書道展(北海道書道連盟・北海道新聞社)

1部(漢字多文字数の部) 秀作/福家慶華 入選/外山華雪、中村飛鳥、山口春美

第3部(かな) 秀作/浅田良子、中野八重子 入選/遠藤恵子

第4部(近代詩文) 秀作/鈴木恵岳 入選/桜田ひより

第64回新道展(新北海道美術協会)
会員推挙/中川雅章 佳作賞/百澤道代 入選/佐藤良市、庄司磨由、鳴海敬一、松枝カツ子

第94回道展(北海道美術協会)
会友賞/長坂栄子 入選/桑原貴子

第104回二科展 入選/佐藤孝子

第87回日本版画協会展 入選/高崎勝司

新しい仲間

過去2年間に新規加盟された団体をご紹介します。

■声と言葉の研究会

美しい発声方法を学び、新たな自分を発見してみませんか。年に1回、声楽、詩の朗読などの発表会を実施しています。

連絡先 上森裕子 (TEL/33-6908)

■沼田着装教室

和装は日本古来のファッションでどこへでも出かけられる正装です。定期的に教室で学習すると忘れません。仲間と楽しく着物を楽しみませんか。

連絡先 沼田俊子 (TEL/33-9767)

■島松フラ教室

レッスンは週1回、昼クラス(水)と夜クラス(金)があります。地域のお祭り、老人ホーム慰問等、楽しく活動しています。

連絡先 堀吏津子 (TEL/090-7649-1923)

文化の仲間を募集しています!

会社を定年退職したけれど、毎日何もすることがない。退屈だ〜。そんな方はいらっしゃいませんか? 人生100歳時代を、心ゆたかに有意義に過ごすためにも、ぜひ文化の趣味を持って下さい。文化協会には様々な団体が加盟しています。きっと気に入る団体があると思いますので、お気軽にお問合せ下さい。恵庭市文化協会は市民の文化活動を手助けし、文化のまちづくりを進めています。

ホームページ掲載情報をお知らせください

コロナ対策で思うような活動ができない今、ホームページの役割が高くなっています。今年は管理方法等の見直しをして、迅速な情報提供に努めます。行事案内、会員の活動など加盟団体からの情報提供をお願いします。依頼があれば随時掲載します。恵庭市文化協会のホームページは「恵庭市文化協会」又は「eniwa bunka .orc」で検索できます。

加盟団体のうごき

退会団体 国風流詩吟吟舞会恵庭支部(吟友連盟に合流)、五条流瑞桜会(解散)、古文書に親しむ紙魚の会(解散)、ポーセラーツ・サロンシュエ、ツール、ペイントツリーハウス

新規加盟 島松フラ教室

加盟会費納入のお願い

いつもは総会の時にお支払いを頂くことが多かったのですが、今年は書面総会となったため機会がありませんでした。会費は協会運営の大事な財源ですので、早めのお支払いをお願い致します。コロナ対策により、口座振り込みにご協力下さい。

納入期限 9月30日(いつもより遅くしました!)

会費金額 会員1人500円/年×会員数

振込先 北海道銀行恵庭支店

普通口座 0912997

口座名義 恵庭市文化協会

※事務局へ持参される時は、必ず事前連絡願います。

<文化協会組織状況 R2.5.25 現在>

加盟団体数 43 団体

会員数 691 名

新規加盟数 1 団体

退会団体数 5 団